

(別紙) 業務用冷凍空調機器からのフロン類回収量集計結果の詳細

1. 背景

- ① フロン回収・破壊法（「特定製品に係るフロン類の回収及び破壊の実施の確保等に関する法律」）によって、業務用冷凍空調機器（業務用エアコン及び業務用冷凍・冷蔵機器）の廃棄時等及び整備時において、冷媒として使用されているフロン類の回収が義務付けられています。
- ② 同法により、第一種フロン類回収業者（業務用冷凍空調機器から冷媒フロン類を回収するため都道府県知事に登録している者）は、前年度に回収したフロン類の量等を都道府県知事に毎年度報告し、都道府県知事はその報告に係る事項を主務大臣（環境大臣及び経済産業大臣）に通知しなければならないこととされています。主務大臣は、この通知事項等を整理して特定製品に係るフロン類の回収の状況等の情報を公表することとされており、今回の公表はこの規定に基づくものです。
- ③ なお、平成 19 年 10 月には、製品の整備時におけるフロン類回収義務・報告義務が明確化されたほか、行程管理制度の導入等により業務用冷凍空調機器の廃棄時等における回収強化策が導入されました。

2. 平成 21 年度のフロン類回収量、前年度との比較、フロン種類別の実績（表）

表 1 第一種フロン類回収業者による回収量等（平成 21 年度）

		CFC	HCFC	HFC	合計
合 計	回収した第一種特定製品数 (台)	84,141	593,761	494,489	1,172,391
	回収量 (kg)	206,810	2,661,131	733,129	3,601,070
	21 年度当初の保管量 (kg)	25,649	135,955	50,222	211,826
	破壊業者に引き渡された量 (kg)	130,358	2,059,886	567,143	2,757,388
	再利用等された量 (kg)	73,179	599,440	151,090	823,710
	21 年度末の保管量 (kg)	28,919	137,740	65,119	231,778
廃 棄 時 等	回収した第一種特定製品数 (台)	79,299	474,214	376,684	930,197
	回収量 (kg)	146,208	1,814,097	230,169	2,190,475
	21 年度当初の保管量 (kg)	18,475	81,681	13,642	113,797
	破壊業者に引き渡された量 (kg)	115,360	1,475,410	195,972	1,786,742
	再利用等された量 (kg)	27,340	344,526	33,985	405,852
	21 年度末の保管量 (kg)	21,982	75,820	13,854	111,656
整 備 時	回収した第一種特定製品数 (台)	4,842	119,547	117,805	242,194
	回収量 (kg)	60,602	847,034	502,959	1,410,595
	21 年度当初の保管量 (kg)	7,174	54,274	36,580	98,028
	破壊業者に引き渡された量 (kg)	14,998	584,476	371,171	970,645
	再利用等された量 (kg)	45,839	254,914	117,105	417,858
	21 年度末の保管量 (kg)	6,938	61,920	51,264	120,122

注 1 小数点第一位を四捨五入したため、数値の和は必ずしも合計欄の値に一致しない（以下同じ）。

注 2 「廃棄時等」とは、廃棄する場合に加え、商品等のリサイクルを目的としてリサイクル業者等に機器を

譲渡する場合も含む（以下同じ）。

「整備時」とは、機器の整備・点検の際にフロン類の抜き取り作業を行う場合（以下同じ）。

注3 「再利用等された量」とは、フロン類回収業者が自ら再利用した量、及びフロン類を再利用する者又はフロン類破壊業者に確実に引き渡す者として都道府県知事が認める者に引き渡された量の合計（以下同じ）。

表2 フロン類回収量等の前年度との比較

		平成20年度	平成21年度	増減(増減率)
合計	回収した第一種特定製品数 (台)	1,237,478	1,172,391	-65,087 (-5.3 %)
	回収量 (kg)	3,773,367	3,601,070	-172,297 (-4.6 %)
	年度当初の保管量 (kg)	202,285	211,826	9,541 (4.7 %)
	破壊業者に引き渡された量 (kg)	3,024,240	2,757,388	-266,852 (-8.8 %)
	再利用等された量 (kg)	736,449	823,710	87,261 (11.8 %)
	年度末の保管量 (kg)	214,957	231,778	16,821 (7.8 %)
廃棄時等	回収した第一種特定製品数 (台)	986,941	930,197	-56,744 (-5.7 %)
	回収量 (kg)	2,276,044	2,190,475	-85,569 (-3.8 %)
	年度当初の保管量 (kg)	123,201	113,797	-9,404 (-7.6 %)
	破壊業者に引き渡された量 (kg)	1,991,158	1,786,742	-204,416 (-10.3 %)
	再利用等された量 (kg)	289,691	405,852	116,161 (40.1 %)
	年度末の保管量 (kg)	118,388	111,656	-6,732 (-5.7 %)
整備時	回収した第一種特定製品数 (台)	250,537	242,194	-8,343 (-3.3 %)
	回収量 (kg)	1,497,323	1,410,595	-86,728 (-5.8 %)
	年度当初の保管量 (kg)	79,084	98,028	18,944 (24.0 %)
	破壊業者に引き渡された量 (kg)	1,033,082	970,645	-62,437 (-6.0 %)
	再利用等された量 (kg)	446,758	417,858	-28,900 (-6.5 %)
	年度末の保管量 (kg)	96,569	120,122	23,553 (24.4 %)

表3 フロン類の種類別の台数及び回収量の前年度比較

		CFC		HCFC		HFC	
		台数 (台)	回収量 (kg)	台数 (台)	回収量 (kg)	台数 (台)	回収量 (kg)
合計	平成 20 年度 (構成比率)	104,130 (8.4%)	290,159 (7.7%)	685,974 (55.4%)	2,814,431 (74.6%)	447,374 (36.2%)	668,777 (17.7%)
	平成 21 年度 (構成比率)	84,141 (7.2%)	206,810 (5.7%)	593,761 (50.6%)	2,661,131 (73.9%)	494,489 (42.2%)	733,129 (20.4%)
	増減	-19,989	-83,349	-92,213	-153,300	47,115	64,352
廃棄時等	平成 20 年度 (構成比率)	98,197 (7.9%)	197,281 (5.2%)	550,569 (44.5%)	1,879,404 (49.8%)	338,175 (27.3%)	199,359 (5.3%)
	平成 21 年度 (構成比率)	79,299 (6.8%)	146,208 (4.1%)	474,214 (40.4%)	1,814,097 (50.4%)	376,684 (32.1%)	230,169 (6.4%)
	増減	-18,898	-51,073	-76,355	-65,307	38,509	30,810
整備時	平成 20 年度 (構成比率)	5,933 (0.5%)	92,879 (2.5%)	135,405 (10.9%)	935,027 (24.8%)	109,199 (8.8%)	469,417 (12.4%)
	平成 21 年度 (構成比率)	4,842 (0.4%)	60,602 (1.7%)	119,547 (10.2%)	847,034 (23.5%)	117,805 (10%)	502,959 (14%)
	増減	-1,091	-32,277	-15,858	-87,993	8,606	33,542

(参考) 廃棄時等の回収率について

業務用冷凍空調機器の廃棄時等における冷媒フロン類の回収率は、機器の年度別出荷台数、経年別廃棄台数割合、フロン類初期充填量等から廃棄時残存冷媒量を経済産業省において推計し、これと廃棄時等回収量との比率で算定しています。

平成 21 年度の廃棄時残存冷媒量は約 7,232 トンと推計され、同年度の廃棄時等回収量は約 2,190 トンであることから、フロン類の廃棄時等回収率は約 30%と推定されます。

※ 整備については、要整備機器台数や整備対象機器の含有冷媒量の推計が困難なため回収率は算定されていません。

参考1 フロン類廃棄時回収率の推移

	平成 14年度	平成 15年度	平成 16年度	平成 17年度	平成 18年度	平成 19年度	平成 20年度	平成 21年度
廃棄時 回収率	35%	29%	30%	31%	32%	27%	28%	30%

参考2 回収量の推移

(単位：t)

	平成 14年度	平成 15年度	平成 16年度	平成 17年度	平成 18年度	平成 19年度	平成 20年度	平成 21年度
廃棄時等 回収量	1,958	1,889	2,102	2,298	2,542	2,273	2,276	2,190
整備時 回収量	—	—	—	—	—	895	1,497	1,411
合 計	1,958	1,889	2,102	2,298	2,542	3,168	3,773	3,601